リモートケアシステム 年次報告

2022 年度〜2026 年度

1. プロジェクトの概要

項目	内容
研究プロジェクト名称	障害児をケアする家族のエンパワメントを促進するリモートケアシステムの構築と検証（科学研究費助成事業 基盤研究(A) 22H00490）
研究プロジェクト期間	2022 年度〜2026 年度
代表者	涌水理恵（筑波大学 医学医療系）
メンバー	研究分担者 13 名、研究協力者 6 名
事務局	〒305-8575 茨城県つくば市天王台 1-1-1 筑波大学 発達支援看護学研究室 基盤研究 A 運営事務局

2. 年度ごとの主な活動

年度	主な活動
2022 年度	研究プロジェクトを開始 オンラインによる家族エンパワメントプログラムの効果と実施可能性に関する論文 2 編を発表
2023 年度	2023 年 4 月、リモートケアシステムの運用を開始 ウェブセミナーの毎月開催を開始 国際学会（EAFONS 2024）で文献検討の成果を発表
2024 年度	リモートでのケアラー支援に関する国内文献検討の論文 4 編を発表
2025 年度	4 つのサービス（家族エンパワメントプログラム・オンライン個別相談・ピアサロン・ウェブセミナー）の実践を国内外の学会で報告 登録者数 191 名（2026 年 3 月時点）
2026 年度	登録者数 218 名（2026 年 8 月時点） きょうだい・ヤングケアラーを対象としたイベントの論文を発表 サービス別の実践評価と、地域導入に向けた交流集会を学会で実施

3. 活動実績（数値）

項目	実績
登録者数（ケアラー）	218 名（2026 年 8 月時点）
登録者の居住地	30 都道府県（2026 年 7 月時点）

項目	実績
サポーター登録者数	約 100 名（うち活動実績のある方 50 名超）
オンライン個別相談	約 90 件（2023 年 5 月〜2026 年 4 月）
家族エンパワメントプログラム参加者	60 名以上（2021 年以降の累計）
学術論文・学会発表	25 件（2022 年度〜2026 年度、発表予定を含む）

4. ご支援いただいた団体

本プロジェクトは、以下の助成を受けて実施しています。ご支援に深く感謝申し上げます。

- 独立行政法人日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(A)（22H00490）
- 公益財団法人 齋藤茂昭記念財団
- 公益財団法人 ダイオーズ記念財団
- 公益財団法人 橋本財団
- 公益財団法人 マツダ財団
- 公益財団法人 三菱財団

（五十音順）

（2026 年 10 月現在）